

取扱説明書 (お客様保管用)

neesekt®

耐水ペーパー (単品/セット)



製品イメージ

この度は、弊社製品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。
本製品をご使用前にこの説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
また、この説明書はいつでもご覧になれるよう、大切に保管してください。

ご使用上のお願い

- ・本製品の使用や選定はお客様ご自身の判断において行ってください。研磨作業による傷つきや破損等は保証いたしかねます。
 - ・貴金属や貴重品などの磨き作業には使用しないでください。(つや出し作業には耐水ペーパーは向きません)
 - ・平面研磨の場合は必要に応じてサンディングブロック (スポンジ、コルク、木など) を使用してください。
 - ・本製品は消耗品であり、耐水性の高い仕様となっておりますが使用により摩耗します。
 - ・安全のため、作業時には保護メガネ、手袋や防塵マスクなどの保護具を着用してください。
 - ・本製品の用途は一般作業や加工等におけるヤスリがけ(研削・研磨)です。用途以外に使用しないでください。
 - ・ヤスリがけ作業は素材を削り凹凸を均す作業です。必ず目立たない場所で適切な番手が確認してください。
 - ・本製品は耐水性があり目詰まりしにくく研磨性が高い水研ぎが可能です。尚、水を使用しない空研ぎも可能です
 - ・本製品の切断時には刃物の使用はご注意ください。研磨砥粒により刃が傷む場合がございます。
 - ・使用前の保管時は劣化防止のため直射日光の当たらない屋内等に保管してください。
 - ・本製品は幼児の手が届かない場所で保管してください。
 - ・本製品を廃棄処分する場合には、地域条例等に従って正しく廃棄処分してください。
- 商品情報：サイズ(230×93mm)、砥粒材質(炭化ケイ素/シリコンカーバイド)、基材(耐水紙)
※番手は数字が小さいほど粒度が粗く粗削り加工向きとなり、大きいほど粒度が細かく仕上げ研磨向きとなります。

耐水ペーパーの一般的な区分と主な用途

粒度	表面の粗さ	主な用途
#80	粗目	粗削り用。形状修正や塗装剥がしなど。深い傷がつくので使用には特に注意。
#100		
#120		
#150	中目	木材の形状修正～表面研磨、粗目の質感のある仕上げなど。 金属の重度のさび落としや鍋などのこげ落とし作業など。 中目も磨き傷が目立つので注意。
#180		
#240		
#320		
#400	細目	木材の仕上げ研磨、磨き作業など。 塗装前の下地調整、重ね塗り前の下地調整など。 金属の中程度のさび落とし、粗磨き作業など。 平滑な面に使用するとまだ傷が目立つ粗さ。
#600		
#800		
#1000	極細目	仕上げ研磨全般、金属、プラスチック、石、陶器などの研磨、汚れ落とし作業。 金属の軽度の汚れ落としや、薄いさび落としなど。 自動車用ポリカーボネート製ヘッドライトレンズの磨き作業など。 プラスチックモデルなどの研磨作業など。 塗装後のゴミやブツの除去。
#1200		
#1500		
#2000		
#2500	超極細目	仕上げ～鏡面仕上げ、プラスチックモデルや精密品の研磨作業など。 金属の鏡面仕上げ研磨など。 自動車用ポリカーボネート製ヘッドライトレンズの仕上げ磨き作業など。 塗装後の仕上げ磨き作業。 ※素材により別途コンパウンドなどの研磨剤による仕上げ磨き作業が必要です。 耐水ペーパーのみでは完全な鏡面まで仕上げることはできません。
#3000		
#4000		
#5000	特殊仕上用	超精密特殊仕上用。プラスチックモデルや精密品の最終仕上げ研磨など。 超精密な特殊仕上用のため研磨力が非常に少なく、ごくわずかな表面の凹凸をならすなど特殊用途向け。※素材により別途コンパウンドなどの研磨剤による仕上げ磨き作業が必要です。 耐水ペーパーのみでは完全な鏡面まで仕上げることはできません。
#7000		

耐水ペーパー使用上の注意点など

- ①適切な番手を選ぶ
○粗い番手 (例: #80～#240)
初期段階の研磨に使用します。深い傷や表面の大きな不均一を整えるために使用しますが、必要以上に粗い番手を選ぶと、後工程で傷を消す作業が大変になります。
○中間番手 (例: #320～#600)
粗い研磨後の傷を整えるために使用します。次の仕上げ工程の準備として、滑らかさを向上させます。
○細かい番手 (例: #800～#2000以上)
仕上げ段階で使用します。微細な傷を消し、滑らかな表面を作り上げます。

- ②番手は必要な粗さから段階的に選択して研磨する
番手を飛ばさず、段階的に進めることが重要です（例：#240 → #400 → #600 → #800）。飛ばすと深い傷が残り、後工程での修正が難しくなります。
- ③耐水ペーパーの湿式使用を推奨（水研ぎ）
耐水ペーパーは水と一緒に使用することで、目詰まりを防ぎ、研磨がスムーズに進みます。また、作業中に発生する粉塵や摩擦熱を抑える効果もあります。（木材などは吸湿してしまうため湿式は適さない場合がありますのでご注意ください）
- ④均一な力加減で研磨する
作業中は作業面に対して均一な力を心がけてください。強すぎる力は対象物の表面を削りすぎたり、凹みやムラを生じさせたりします。また、作業を進めながら対象物の状態を良く確認してください。適切なタイミングで細かい番手に切り替えていきます。
- ⑤研磨方向を変化させる
長方形の対象物や平面の場合、最初は一方向に研磨し、次の段階では交差する方向に研磨することで、前段階の傷が残らないようにします。クロスするような研磨方向で磨いていくと均一に研磨しやすいです。
- ⑦ 研磨しすぎに注意
粗い番手の作業に時間をかけすぎると、深い傷が残ります。必要な研磨が終わったら速やかに次の番手へ進みましょう。一方で、細かい番手で慎重になりすぎて磨削力が弱いと、長時間研磨しても傷のある層の剥離に時間がかかり効率が悪化します。

樹脂製ヘッドライトを磨く場合の注意事項（劣化によるくもり・黄ばみ除去）

- はじめに
耐水ペーパーでの研磨は、ヘッドライトのリフレッシュにおいて重要な初期工程ですが、透明感や耐久性を確保するためには、必ずコンパウンドやクリア塗装を行う必要があります。専門的な知識や技術も必要となりますので、DIYで作業する場合は状態を悪化させるリスクもあることを十分に理解し、正しい作業手順で効果的に大きな効果が得られるよう注意してください。
- 【注意】耐水ペーパーのみで完全な仕上げはできません。耐水ペーパーは劣化した表面層を削り取るための準備工程です。光沢のある仕上げにはその後の仕上げ研磨（コンパウンドによる研磨やクリア塗装）が不可欠です。
- ①必要な道具を準備する・・・必要な番手の耐水ペーパー（例：#600, #800, #1000, #1500, #2000, #3000）、水（湿式作業用）、コンパウンド（研磨剤）もしくはクリアスプレー塗料、マイクロファイバークロス、マスキングテープ（ヘッドライト周辺の保護用）
- ②基本的な作業手順
準備作業・・・ヘッドライト周辺をマスキングテープで保護します。これにより、塗装面への傷付きを防ぎます。
耐水ペーパーによる研磨
○粗い番手から始める ※ただし必要以上に粗い番手で始めないでください。慎重に作業する場合は#800～程度をお勧めします。
例：#600から開始し、黄ばみや劣化したコーティング層を削り取ります。作業中は水をたっぷり使用して目詰まりを防ぎます。
○番手を順次細かくする
#600 → #800 → #1000 → #1500 → #2000 → #3000のように段階的に進め、表面を滑らかに整えます。
○コンパウンドによる仕上げ研磨・・・耐水ペーパーでの研磨後、コンパウンドを使用して透明度を高めます。マイクロファイバークロスを用いて円を描くように優しく磨きます。
- ③仕上げ
選択肢①・・・チューブタイプもしくは液体タイプのコンパウンド（研磨剤）で仕上げ研磨を行い、艶を出し透明度を上げます。
選択肢②・・・クリア塗装を行います。※クリア塗装を行う場合は密着度向上のためコンパウンドでの仕上げ研磨は不要です。
耐水ペーパーとコンパウンドだけでは再劣化を防ぐコーティング効果はありません。クリア塗装を行うことでUV耐性を持たせ、透明度をより長持ちさせます。また必要に応じて市販のUVカットコーティング剤を塗布する方法もあります。



商品	耐水ペーパー(単品/セット)	製品型式	NYAP120-W2309-xxxx-xx
保証期間	弊社からのご購入日(受領日)より1年間	ご購入日	年 月 日

日本国内において保証期間内に取扱説明書、本体ラベルなどの記載内容に従って正常な使用状態において故障(破損)した場合には、本書の記載内容に基づいて無償にて保証対応させていただきます。※

保証期間内に故障(破損)・交換をご依頼になる場合は下記の情報と共に、具体的な不具合や故障の内容をご購入店、もしくはご購入の各オンラインショップモール(amazon/楽天/yahoo!など)、もしくは弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

- ①ご購入製品 ②ご購入時期 ③ご購入時の注文番号 ④氏名 ⑤電話番号やメールアドレスなどご連絡先
※お客様都合やご使用上の製品起因ではない不具合品のご返送時の送料や諸費用はお客様のご負担となります。

保証除外項目（保証期間内でも次のような場合には原則として保証対象外となります。）

- 1.本書のご提示が無い場合。（ご注文履歴・状況等が確認できた場合はその限りではありません）
- 2.誤った使用方法、取扱上の不注意によって生じた損害や故障。不当な修理や改造によって生じた損害や故障。
- 3.使用や保管に伴う経年変化による通常摩耗や劣化、変色、または不具合が製品本体の不良によるものと断定できない場合。
- 4.天災、地震、水害、落雷その他天変地異、ガス害、塩害、公害などによって生じた損害や故障(破損)。
- 5.お買い上げ後の移動や輸送によって生じた損害や故障(輸送事故・運送事故)など運送会社による保証を要するもの。
- 6.保証期間経過後のご依頼や、客観的事実を基に当社が保証対象として合理的に認められない場合。

- ・本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- ・本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- ・本書は本製品の故障(破損)、に対し弊社の判断により製品本体の修理・交換・返金対応などの保証対応をするものであって、本製品の仕様または使用不能によって生じた関連する損害に対して、当社が責任を負うものではありません。
- ・本書は明示した期間・条件のもとにおいて保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ・保証期間が過ぎてしまっても修理等のご相談を承ります。（御見積の上で有償修理・対応となる場合があります）
- ・補修部品などに関しては弊社カスタマーサポートまでお気軽にご相談ください。



株式会社ネセクト 〒130-0003 東京都墨田区横川13丁目12-2 Rimba Tokyo Oshiage 2F
カスタマーサポート TEL 03-6381-3277 (受付時間 10時～12時 / 13時～16時 土日祝日を除く)
MAIL support@nesekt.co.jp 公式LINE ID @088qxbx (QRコードからお問い合わせいただけます)